

「三股町食育・地産地消推進計画（素案）」に関するパブリックコメントの結果について

本計画は、平成25年度に策定した「三股町食育・地産地消推進計画」を改定するものです。

これまでの取組の評価、食をめぐる現状や課題、コロナ禍における生活様式の変化、SDGsの考え方などを踏まえ、関係者による連携・協力のもと、食育・地産地消を町民と共に総合的・計画的に推進していくため、素案をまとめました。

検討途中の素案を公表し、町民等から意見等の募集を行ったところ1人1件の質問等がありました。つきましては、実施結果及び町の考え方を公表します。

(1) 募集期間

令和3年12月10日（金）～令和4年1月11日（火）

(2) 意見等の提出状況

提出方法	提出人数 (人)	意見等数 (件)
持参	1	1
電子メール	0	0
ファクシミリ	0	0
郵便	0	0
計	1	1

(3) ご意見と町の考え方

ご意見	町の考え方
1. 三股町ではりんりん食堂やどうぞ便など、食に関する民間活動が盛んに展開されていますが、行政と民間、町民等が連携して取り組むような枠組みなどはないのでしょうか。	1. 三股町では、町内の農商工及び学官が連携して、町内に既存する農畜産物資源の利用拡大と新たな資源発掘による農業を基幹とした地域産業の活性化対策を講じるとともに、地域における農業と食の関係を次世代の子どもたちに継承することで、食農教育の充実を図ることを目的に、平成21年度に『三股町農畜産物利用地域活性化推進協議会』を設置しています。 この協議会では、これまでに小学生の親子を対象とした「親子で体験食育ツアー」や都城東高校の調理科との「地産地消料理コンクール」の共同開催、地元事業者と連携した「ご当地グルメフェスティバル」への出店や商品開発などに取り組んでいます。 今後、同協議会を通じて、様々な団体と連携した新たな取組を検討、実行したいと考えています。